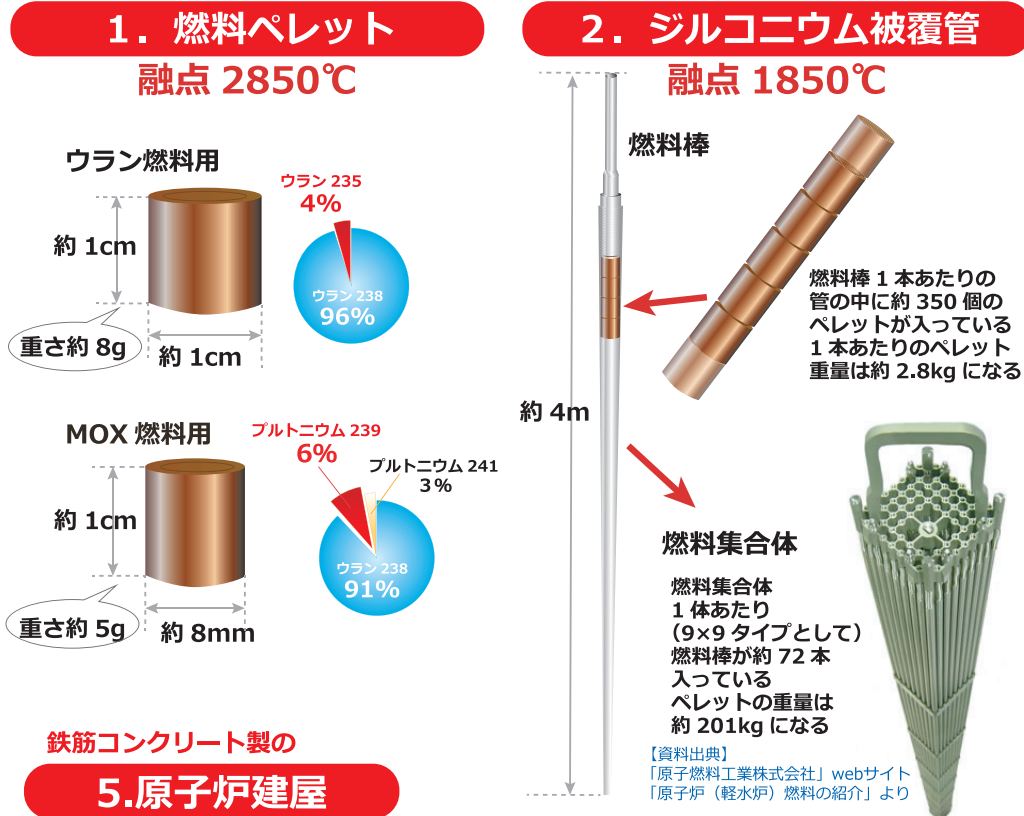


原発のしくみ

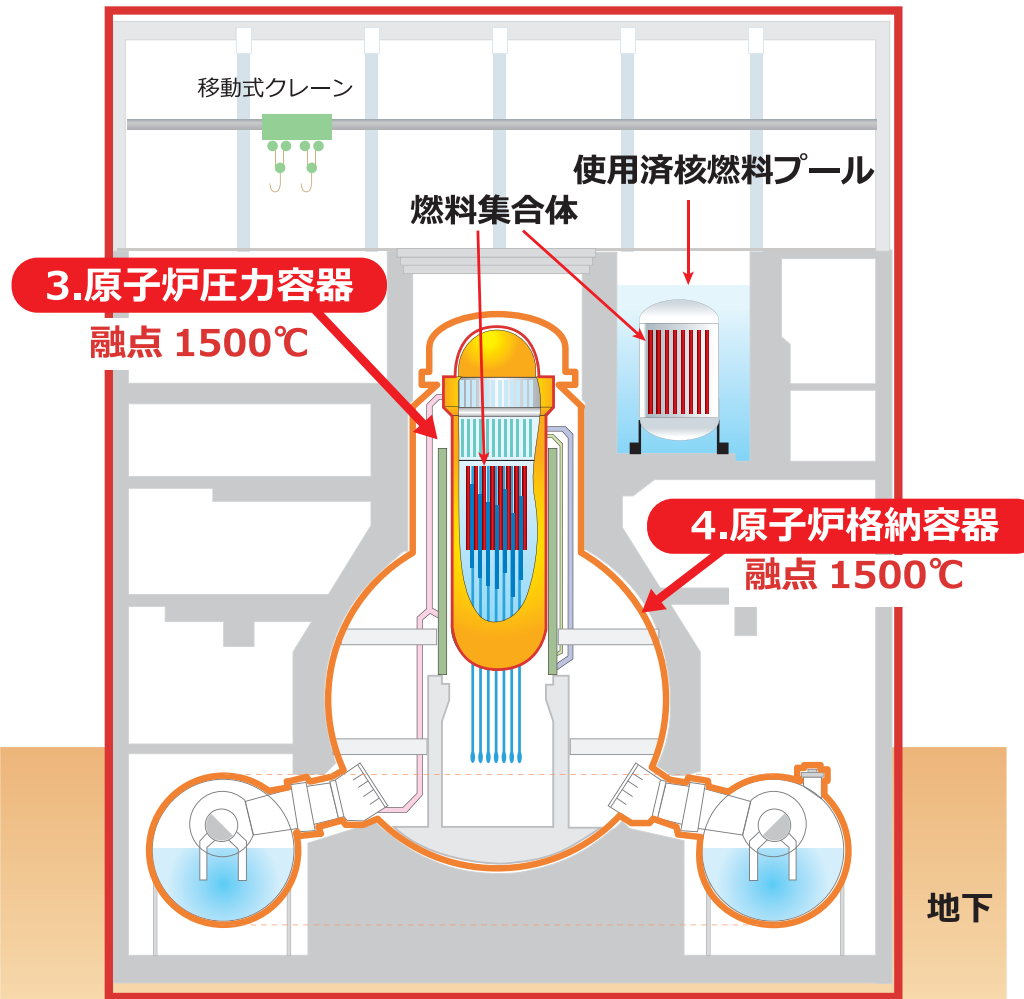
止める、冷やす、閉じこめる

…いわゆる「5重の壁」



鉄筋コンクリート製の

5. 原子炉建屋
融点 1300℃



※絵は沸騰水型原子炉

- 原子炉の中は、強烈な放射能に汚染されていますから、特別な対策をとらねばなりません。
- 原子力事業者はこの対策を「止める」「冷やす」「閉じ込める」と言っています。
- 「止める」とは、原子炉の中での核分裂反応を停止することをいいます。
- 「冷やす」とは、**絶えず水を注ぎ込み、温度を 100℃以下に保つこと**をいいます。
- 「閉じ込める」とは、ペレット、燃料棒のジルコニウム被覆管、原子炉压力容器、原子炉格納容器、鉄筋コンクリート製の原子炉建屋、のいわゆる「5重の壁」で放射能を閉じ込めることをいいます。
- 2011年3月11日東日本大震災発生時、東京電力の福島第一原発は運転中でした。「止める」ことには成功しましたが、「冷やす」ことに失敗し、ペレット、被覆管などが溶け出し、压力容器や格納容器が破壊され、メルトダウン、メルトスルーを起こした重大事故となりました。**閉じ込めることに失敗したわけ**です。

燃料ペレットが溶けると、意外にもろい「5重の壁」